

大学院特別講義のご案内/Special lecture for graduate students

(医歯学先端研究特論)(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

医歯学総合研究科 寄生虫学・熱帯医学分野 教授 石野智子

Department of Parasitology and Tropical Medicine, Tomoko Ishino Ph.D

下記のスケジュールで、在ウズベキスタン日本大使館勤務の長井俊治先生に、世界各地の風土病についてご講演いただきます。

長井先生は、在外公館医務官として世界各地に赴任して、その土地特有の医療上の問題に現地の方々と共に取り組んでこられました。各地で出会った、多くの寄生虫疾患、感染症の現状についてご紹介いただきます。加えて、医務官としての職務や、やりがいなどもお話いただけると思います。

日本以外の国々の医療現場について、感染症を中心に現状を知る貴重な機会になると思います。この機会に是非、一緒に考えましょう。講義は Zoom にて、ウズベキスタンから届けていただきます。大学院生のみならず、世界に目をむける学部生の参加も歓迎いたします。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

オンラインでお話させていただきますが、M&D タワー24 階のセミナー室 1 で一緒に講義を受けることも可能です。Zoom での参加をご希望される方は、3/10 までに以下にご連絡をお願いいたします。アドレスをお知らせします。また単位認定のため、大学院生はあらかじめご連絡ください。担当友田: misato.vip@tmd.ac.jp

記

日時： 2025 年 3 月 12 日 17:00-19:00

講師：長井俊治先生、在ウズベキスタン大使館

タイトル：「世界中の風土病を診たい。病気で世界とつなぎたい」

実施言語：日本語

Zoom ID: Meeting ID:

出席希望者は、3/10 までに misato.vip@tmd.ac.jp(担当者:友田)まで

連絡をお願いします。開催前日までに Zoom 情報をご連絡致します。

zoom での受講場所としてセミナー室 1 (M&D タワー24 階)を準備しました。
希望者をご参集ください。

講演要旨：現在の任地・ウズベキスタンを皮切りに、これまで赴任したチュニジア、ルワンダ、エチオピアと、赴任はしていないがライフワークになりそうなウガンダ、それぞれの地で気になり現場へ駆けつけ向き合った風土病を、日本の専門家と任国を共同研究でつないで謎解きする試みをご紹介します。みなさまの大学院での研究とは遠いかもしれませんが、供覧するたくさんの写真と地図を見ながら現地を感じて頂きながら、研究者になる(である)様々な分野の先生方を熱帯の世界へお誘いしたいと思っております。

